

## 【総 括】

本会は診療放射線技師の職業倫理を高揚するとともに、医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発、及び診療放射線学の向上発展を図り、もって県民保健の維持発展に寄与することを目的に事業を推進する。

事業の3本柱として【公1】診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業【公2】放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業【公3】診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を標記している。

これら公益事業を遂行するため、医療技術・画像診断の講習会、高知県診療放射線技師学術大会、CT基礎講習会を開催し、診療放射線技師法改正に伴い拡大された業務内容に対応するため、公益社団法人日本診療放射線技師会主催の『業務拡大に伴う統一講習会』を昨年に引き続き本年も実施する。（平成32年度まで実施予定）

また、放射線の安全管理のため、サーベイメータ校正講習会、被ばく相談等を実施し、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業として、新人技師を対象としたフレッシャーズセミナー、技師長会を開催する。

さらに、高知県死因究明等推進協議会に出席し、Aiに関する診療放射線技師の係わりと業務確立のための活動を継続する。

広報活動は、本会ホームページの充実を図ることで『放射線高知』の発行を見合せたいと考えている。

その他会員の福利・相互扶助に関する事業と本会の目的達成に必要な事業も適時開催し、会員相互の連携を深め、高知県下の医療関連団体等との交流・連携を保ち、講習会等の共催活動を計画する。

## 【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】公1

診療放射線技師は安全かつ良質な医療を提供する重要な役割を担っており、高度医療に即応し県民への利益追求を目指すために常に研鑽している。公益社団法人高知県診療放射線技師会は、業務拡大に伴う検査と行為について安全を担保するため講習会を開催し、習得すべき知識と技術の基準を明確にし、それにより得られる医療人としての資質の向上をもって県民の健康増進、および保健衛生の向上に貢献する。

また、日本診療放射線技師会の委託事業や高知県学術大会を開催し、本会会員のみならず全ての診療放射線技師の質の向上と自己研鑽により、適切な医療を県民に提供し、社会の要請に応えていく。

### ○ 学術大会の実施

本会の定款第3条（目的）を達成するため、日常の診療放射線業務における創意工夫や、診療放射線学の研究の成果を発表し、最新の診療放射線技術及び装置に関する知識を深め、診療放射線学の向上発展と県民保健の維持発展に寄与することを目的に本年も開催する。

### ○ 研修会・講習会の実施

日常的に診療放射線技師として習得する必要性の高い撮影技術を中心に、研修会や講習会を開催する。公益社団法人日本診療放射線技師会の委託事業として、CT基礎技術講習会を9月10日（日）に開催する。また、本県3回目の『業務拡大に伴う統一講習会』を平成29年11月11日（土）、12日（日）に開催する。

### ○ 調査活動

本県の診療放射線技師の現状把握や職業意識の向上を目指すために様々な調査活動を行う。情報収集が必要な案件についてはアンケート調査等を実施し、学術大会にて報告する。

### ○ その他

その他必要に応じて、診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業を実施する。

## 【放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業】公2

医療放射線の安全管理は法律を遵守して確実に実施しなければならない。法定の漏洩線量測定等についても測定器の精度管理や放射線防護の方法等も含め周知徹底していく。また、医療放射線被ばく相談、放射線の安全管理に関する啓発活動等も診療放射線技師の専門性を生かし、展開していく。

### ○ 漏洩線量測定の実施

会員施設に限らず、放射線使用施設の求めに応じて放射線の安全管理のための法定漏洩線量測定を実施する。

### ○ 消防学校講師斡旋

高知県消防学校における特殊災害「RI災害」の講義（授業）を務める。

### ○ 被ばく相談等の対応

県民の放射線に関する相談に本会事務所の電話およびホームページを使って対応する。また医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発のため、各種イベント（リレー・フォー・ライフ等）でも被ばくに関する相談コーナーを開設する。

### ○ その他

本会の定款第3条（目的）を達成するため、その他必要に応じて、放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業を実施する。

## 【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】公3

診療放射線技師はチーム医療の一員として患者中心の医療の中で実践と責任を果たすため、自主性と資質の向上を図り、職業倫理を高揚し、県民の保健医療向上に貢献する。

新人教育としては、フレッシャーズセミナーを実施し医療人として必要な研修を行う。また、管理職等を対象とした技師長会を開催し、経営管理や業務マネジメント、災害対策等をテーマとした、会議および懇話会を開催する。

### ○ フレッシャーズセミナー

フレッシャーズセミナーは、医療人としての基本的な資質と知識を身につけ、県民に対して安全かつ安心な医療を提供し、社会の要望に応えていくためのセミナーである。今年度は7月9日（日）を予定しており、エチケットマナー学・コミュニケーション学・医療安全学・感染対策学、基礎解剖学および放射線防護学等を講義する。

## ○ 技師長会

放射線技術部門を管理する立場にある者、およびこれに準ずる役職者を対象に開催している会である。日々の医療業務や管理業務で生じる課題等を主題とし、それぞれが培った知識と経験から、討論や意見交換をおこなっている。この技師長会は、放射線技術部門の管理者(中間管理者を含む)としての能力水準維持と向上心を養うために毎年3月に開催を予定している。

## ○ その他

本会の定款第3条（目的）を達成するため、その他必要に応じて、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を実施する。

# 【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

本会事業を行う上で会員相互の連携を強化するため福利厚生は必要不可欠な事業であり、地区ごとに事業を起案し、会員の相互協力のもと実行している。

また、求人求職活動については従来どおりホームページ上で紹介する。

表彰に関しては表彰委員会の答申を受けて推挙する。

## ○ 表彰関連事業

表彰委員会にて叙勲、県知事表彰等の受賞候補者を推薦する。

勤続25年表彰を行う。

## ○ 求人求職に関する事業

ホームページでの紹介。

## ○ レクリエーション

各地区会にて起案し、会員の相互協力のもと実行する。

## ○ その他

# 【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の活動を行っていくために常務理事会および理事会は欠かせない重要な会議であり、本会の定時総会の決定を受け、各地区会も順次開催して事業遂行にあたる。

また、分かりやすい広報活動をめざし、情報公開の手段としてホームページおよび技師会だよりの充実に注力する。さらに、漏洩線量測定等、環境測定のため、サーバイメータを必要に応じて会員に貸出しをする。

その他会の目的達成に欠かせない様々な行事についても積極的に参加協力する。その一環として本年度も、がん撲滅のための活動であるリレー・フォー・ライフに参加協力する。

## ○ 理事会、常務理事会、各種委員会の開催

本会の定款第4条（事業）を推進するために、業務執行の決定機関として年4～6回の理事会を開催する。また、常務理事会は、本会の事業を具体的に執行することを目的に開催する。常務理事会は原則として毎月1回開催し、理事会の決定事項に従って事業執行にあたる。各種委員会は、本会を運営するために必要に応じて会長が設置する。

○ 地区会・地区活動部会の開催

本会総会の後に地区の開催希望日に合わせて各地区会を開催し、総会決定の周知と地区独自の計画を立てる。また、各地区の活動が円滑に進むよう、地区活動部会を開催する。

○ 放射線高知発行の休止

毎年発行している放射線高知の印刷を休止し、ホームページを活用し電子版とする。また、5年毎に発行する記念誌を検討していく。

○ 技師会だよりの発行

本会事業の広報と交流の場として毎月の発行にあたる。また、ホームページにも掲載し、一般にも広く広報する。

○ ホームページの充実

担当理事を配置し掲載内容をより充実させ、放射線高知の内容を閲覧できるように工夫する。  
また、常に新しい情報を発信すると共に県民の被ばく相談等の窓口としての機能も果たす。  
賛助企業のバナーを作成し、ホームページリンクも検討する。

○ サーベイメータ貸出サービス

会員を中心に無料でサーベイメータを貸出し、放射線の安全管理に役立てる。

○ リレー・フォー・ライフへの参加

準備委員会から参加し事業の広報活動と集客に努める。  
本会からは放射線に関するパネル展示や医療被ばく相談を行い県民のニーズに応える。

○ 全国会長会議、関連団体会議への出席、関連団体との連携強化

本会事業の充実、チーム医療の推進のため関連団体との連携強化に努める。  
高知県死因究明等推進協議会の委員として高知県医療行政に助力する。  
高知県総合保健協会の評議員として県民保健の維持発展に助力する。

○ 各種研究会等の後援

診療放射線技術学の専門分化に対応するために各種研究会を賛助する。

○ その他